

PRESS RELEASE

2025年1月15日
山口大学医学部附属病院

ピン・シャン・コロリ！ 山口県の循環器病予防とリハビリに支援を！

山口大学医学部附属病院第二内科がクラウドファンディングに挑戦

本院第二内科は、山口県民が健康で自立した生活を送るために必要な医療・リハビリ支援体制を強化し、長寿を支える地域社会の実現を目指すための資金として、600万円を目標に、2025年1月20日（月）から3月19日（水）までクラウドファンディングで支援を募ります。

（プロジェクト URL：<https://readyfor.jp/projects/kenko-yamaguchi>）

山口県では、心疾患（心不全、心筋梗塞）や脳卒中などの循環器病による死亡率が全国平均を上回っています。心疾患や脳卒中の主たる要因の一つには、高血圧や高LDL血症（高脂血症）が無症状のために気づかれないことが多く、これらを放置してしまうことが挙げられます。加えて山口県は健康診断の受診率が全国平均を大きく下回っている状況で、よりそうした病気の可能性に気づきにくい現状といえます。

実際に、山口県では、収縮期や拡張期の血圧値が高い人の割合や、LDLコレステロールの数値が高い人の割合が、男女とも全国平均を大きく上回っています。

心疾患や脳卒中は、迅速な対応が生死を分けることが多く、早期発見と迅速な治療が非常に重要です。例えば、心臓を栄養する血管である冠動脈が詰まって発症する心筋梗塞では、詰まった血管を再び流れるようにするカテーテル治療を一刻も早く行うことが救命に不可欠です。

東西に長く、南北を中国山地に隔てられた山口県は8つの医療圏に分かれており、カテーテル治療を24時間体制で行っている基幹病院へのアクセスが必ずしも良好ではない地域が存在します。これらの地域で心筋梗塞が発症した場合は、現場で正確な診断を行い、カテーテル治療を提供できる医療機関へ搬送する必要



性について迅速に判断することが必要で、地域と基幹病院を結ぶ通信インフラ整備が急務となります。

ひとたび心疾患や脳卒中を発症すると、残念ながらもとの状態まで回復することはありません。必ず後遺症が現れ、それが原因で入退院を繰り返し、運動耐容能や認知機能が低下していきます。早晩、日常生活の自立を難しくし、要介護状態となります。循環器病は、ピン・シャン・コロリ！（ピンとした身体、シャンとした精神で生き、コロリと最期を迎える）の最大の障壁となります。リハビリテーションプログラムは、運動療法、栄養指導、心理的サポートを組み合わせた包括的なアプローチを提供することによって、患者さんの生活の質を向上させ、寝たきりの状態を予防することを目指しています。しかしながら、残念なことにリハビリテーションプログラムの普及においても、山口県は隣県と比較して遅れをとっています。

これらの山口県健康・医療課題を解決するためには、山口大学医学部附属病院がリーダーシップを発揮し、県や市町村、病院、医師会、ソーシャルワーカーなどと連携して、医療に携わるすべての職種がワンチームとなって、以下のような取り組みを推進することが効果的と考えました。



このたび、皆様に山口県健康課題を知っていただき、課題解決に向けて一人一人にご協力いただくことを目的として、山口大学医学部附属病院第二内科では、初めてのクラウドファンディングに挑戦させていただくことになりました。

■クラウドファンディングプロジェクト概要

- ・タイトル「ピン・シャン・コロリ！ 山口県の循環器病予防とリハビリに支援を！」
- ・URL：<https://readyfor.jp/projects/kenko-yamaguchi>
- ・目標金額：600万円
- ・募集期間：2025年1月20日(月)9時～3月19日(水)23時 58日間
- ・形式：寄付金控除型 / All or Nothing

※All or Nothing方式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。



■資金使途

- ・ICTデバイス設置：救急車や医療機関間での患者情報共有システム導入
 - ・リハビリ専門職の育成：心不全療養指導士・リハビリ指導士の資格取得支援
 - ・健康教育・啓発活動：住民や医療関係者向けセミナー、ワークショップ、広報活動
 - ・データ収集と評価：検診やリハビリのデータを活用し、山口県全域での健康支援モデルを構築
 - ・その他クラウドファンディング実施にかかる費用 等
- ・コース：3,000円～1,000,000円まで計8コース。
- ・リターン：「お礼のメッセージ」「寄付金領収証明書」「山口大学HPへのお名前掲載」など

■山口大学医学部附属病院第二内科とは

循環器内科、腎臓・高血圧内科、リウマチ膠原病内科3部門にわたる広い範囲をカバーし、臨床、研究、教育を行っています。

<https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~ninai/>



■本件に関する問い合わせ先

山口大学医学部附属病院第二内科 縄田 純也、佐野 元昭
電話番号：0836-22-2248 E-mail：ninai@yamaguchi-u.ac.jp